

平成27年度光のまちづくり推進委員会活動計画

1. 大阪光のまちづくり2020構想におけるアクションプランの継続検討
 - ・第2フェーズ(2014～2016)アクションプランの進捗状況を確認し、進捗が遅れている部分は推進を促すとともに、見直しが必要な部分は見直しを検討する。
 - ・2016 年中の完成を目指し、第3フェーズ(2017～2019)アクションプランの検討を開始する。
 - ・行政・民間が協力する活動として2020年光の都市博(仮称)の検討を行う。
2. エネルギー・環境に配慮した光の活用など安心・安全なまちづくりの推進
 - ・良好な夜間景観に配慮しながら、省エネルギー・スマートライティングに関する事例調査や専門家の意見を収集し、大阪での取り組みを検討する。
3. ライトアップ設備所管箇所間の情報共有・調整
 - ・各地域のライトアップについて、ライトアップの統一感を進めるため、引き続き設備所管箇所間の情報共有・調整を行う。
 - ・照明設備の寿命・交換時期など整備された照明設備の維持・管理に関する情報交換・調整を行う。
4. 大阪・光のまちづくりのプロモーション戦略の検討
 - ・大阪の光のまちづくりを国内・国外にプロモーションする戦略や整備されたライトアップなどを大阪の観光資源として、観光・集客に結びつける観光商品の検討を行う。
5. 2015年シンボルイヤーにおける委員会としての取り組み推進
 - ・光のまちづくり活動 10 周年記念書籍の年内発刊に向けて取り組む。
 - ・水都大阪パートナーズ主催の「水都大阪フェス2015」と連携しながら、秋の光イベント実施に向けて活動を進める。
6. 国際連携活動の継続
 - ・将来の大阪へのLUCI総会誘致を目指し、「日本有数の光景観を持つ都市」として、LUCI総会などイベントへの派遣、海外の情報収集、大阪の取り組み情報発信など、国際連携活動を推進する。
7. 光のまちづくり活動に関する情報発信
 - ・公式サイトOSAKA-HIKARI.comを活用して、大阪・光の饗宴など光のイベントと連携した情報発信、日常のあかり(ライトアップ)に関する情報発信を引き続き推進する。
8. 他団体との連携
 - ・大阪・光の饗宴実行委員会への委員や梅田・中之島・御堂筋のまちづくりに関するエリアマネジメント意見交換会事務局及び委員に参画し、光のまちづくりの連携活動を推進する。

以上